

EdTech 導入補助金2022

令和3年度補正 学びと社会の連携促進事業
(先端的教育用ソフトウェア導入実証事業) 費補助金

効果報告レポート

【事業者名】

(株) LoiLo

【ツール名】

ロイロノート・スクール

【ツールの機能分類】

学習支援・授業支援 (LMS)

2023年2月



● ロイロノート・スクールの概要について

- ・ 全教科対応、教職員同士でも使える授業支援ソフトです
- ・ 直感的なUIで、写真・動画・音声・テキスト・手書きなど様々なメディアを編集したり共有できます
- ・ 動画や音声のやりとりも簡単です
- ・ iPad、Windows、Chromebookなど全OS対応です
- ・ 教職員は永年無料、児童生徒1名辺り定価6,000円です
人数等で大幅にディスカウントがありますので、詳しくはお問合せ下さい

sales@loilo.tv



● ロイロノート・スクールの具体的な機能

- ・ 1つのアプリ内で資料の配布/回収、提出物の比較提示や添削、スライド作成、写真や動画・webサイトの取り込みができます
- ・ 写真や動画のみならず音声の録音も可能で、全てのデータについて配布回収ができます
- ・ 取り込んだデータに対してはテキスト入力だけではなく手書きで書き込む事もできます
- ・ 全てのデータは線でつなぐだけでスライドになります



● 本事業で導入実証を行ったEdTechツールの強みによって解決・改善したい、導入先の学校等教育機関の児童・生徒・教職員が抱える課題

- ・ GIGAスクール構想で端末は導入されたものの、利活用が進まない学校
- ・ 低学年での端末活用
- ・ 英語や実技科目での授業実践
- ・ 業務の効率化や軽減

●活用事例 1 中学校2年生 数学での実践事例

多角形の内角の和を求める方法を考えよう

- 1.五角形の内角の和を求めさせ、主に3つの方法がある事に気付く
- 2.三角形を元に多角形の内角の和が求められる事を確認する
- 3.ロイロノートの共有機能を使ってグループで協力して多角形の内角の和を求める
- 4.解答をロイロノートで提出・発表する

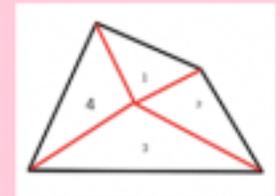
<n角形の角の和>

(②) 番の考え方

多角形	四角形	五角形	六角形	...	n角形
図形				...	?
式	$180 \times 4 - 360$	$180 \times 5 - 360$	$180 \times 6 - 360$...	$180 \times n - 360$

n角形の内角の和の式かなせこのよつな式になるのか説明しよつ。

$180 \times n - 360$ のnは何角形か分からないので真ん中に点を取り、全ての内角から線を引く。例えば、四角形の中には四つ三角形があるのでnに4を入れて $180 \times 4 - 360$ になる。



ロイロノートでの配布資料

●活用事例2 小学校1年生 算数での実践事例

色板を使ってかげ絵と同じ形をつくらう

- 1.かげ絵と同じ形の作り方の見通しをもち、4枚の色板を使って形作りの練習をする
- 2.4枚の色板を使い、ロイロノートで配信されたかげ絵と同じ形作りに取り組む
- 3.学習のまとめを記入し、ロイロノートで提出する



●活用事例3 中学校1年生 体育での実践事例

身につけた技能を生かし、発表会を楽しもう

- 1.空手・演武の歴史・成り立ちを調べて共有する
- 2.グループに分かれて演武を撮影し、ロイロノートで共有する
- 3.共有された動画を元に発表会まで練習する
- 4.発表会の感想をロイロノートで共有し、空手の魅力について深く知る



動画を確認している様子

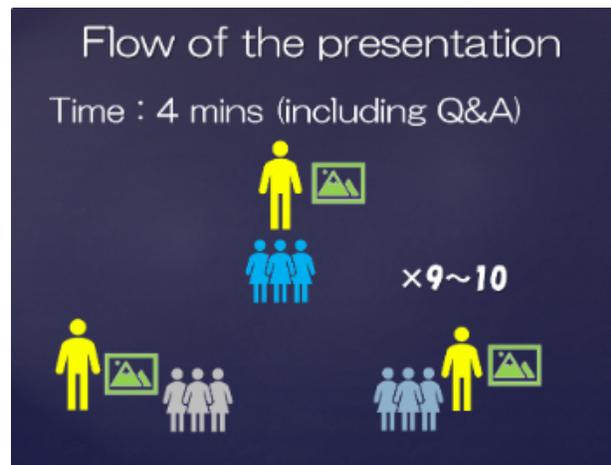
●活用事例4 高等学校2年生 英語での実践事例

ポスタープレゼンテーションをやってみよう

- 1.授業を通じて内容を理解する。リテリングの場面では動画を使ってロイロノートで共有する
- 2.調べてみたいと思った内容をリサーチしポスターを作成する
- 3.ポスタープレゼンテーションを実施する
- 4.プレゼンテーションの動画をみながらリフレクションシートを記入しロイロノートで提出する



リテリングの提出画面



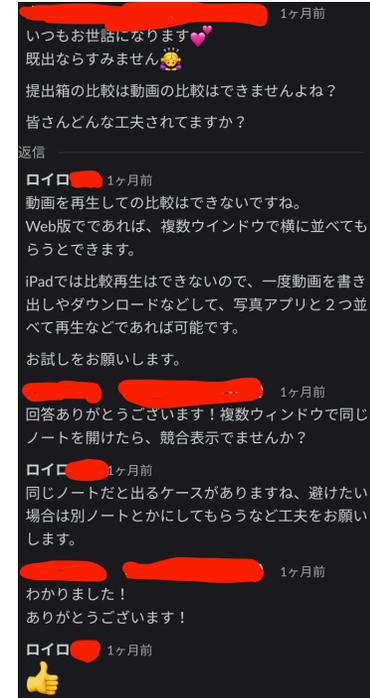
ポスタープレゼンテーション

■ 補助事業において実施したサポート内容

- ツール利用時の操作研修会を実施
 - 不参加校には動画の共有
 - 通常サービスの一環
- 利用中のヘルプデスクの利用
 - メール、チャット、電話でのフォロー
 - 通常サービスの一環
- 利用中の担当者とのMTG
 - 通常サービスの一環



研修会の様子



サポートチャット

■ EdTech導入補助金2022における導入実績

学校等教育機関数 : 66校

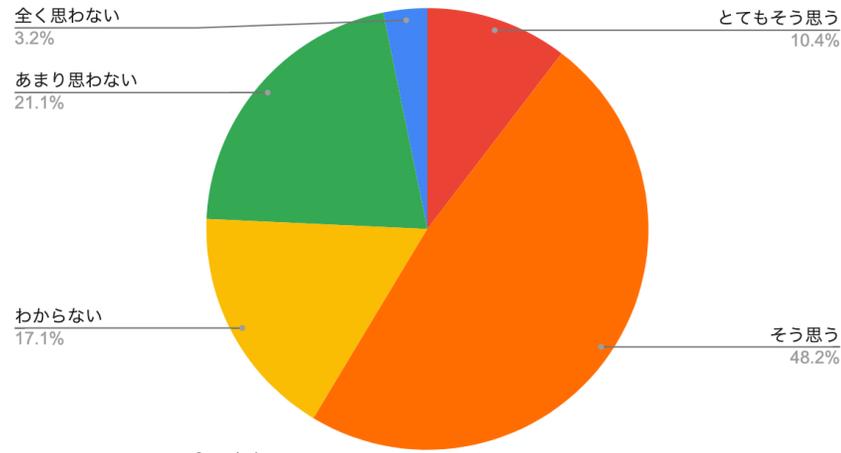
学校等設置者数 : 15自治体

EdTechツールによる活用効果

・ 教職員の業務量の削減について

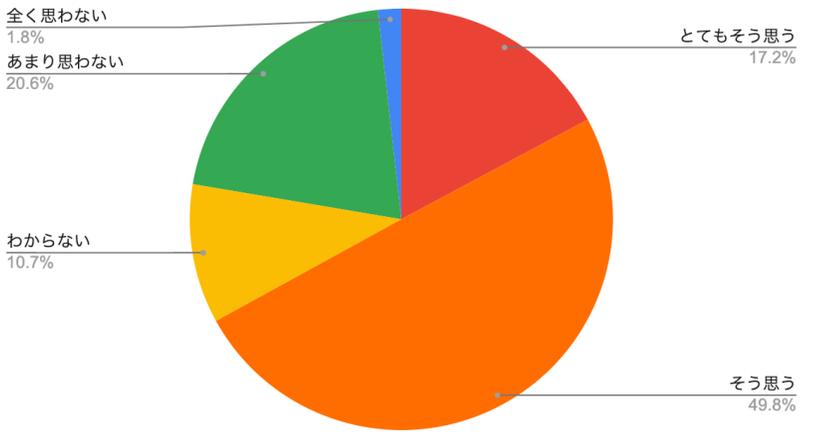
- ・ 事前アンケートでは「とてもそう思う・そう思う」の値が58.6%、「あまり思わない・全く思わない」の値が24.3%であった。
- ・ 事後アンケートでは「とてもそう思う・そう思う」の値が67.0%に上昇、「あまり思わない・全く思わない」の値が22.4%に微減した。
 - ・ 事前に「わからない・そう思う・とてもそう思う」と回答された方々は業務量の削減を実感できたが、事前にネガティブな回答だった方についてはあまり変化がなかったと考えられる。これはICT活用初期の「準備する時間」だけで検証期間が過ぎてしまった方が一定数いたのではないかと考えられる。

「ご自身の業務は楽になると思いますか？」のカウント数



事前アンケート (n=655)

「ご自身の業務は楽になると思いますか？」のカウント数



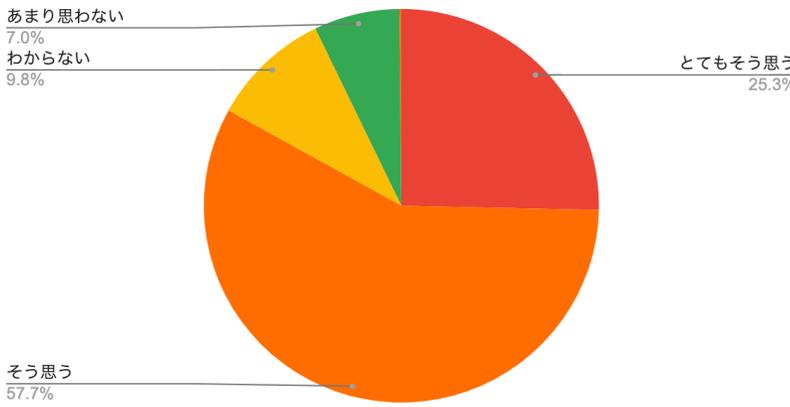
事後アンケート (n=618)

EdTechツールによる活用効果

・ 児童生徒の考えの見える化について

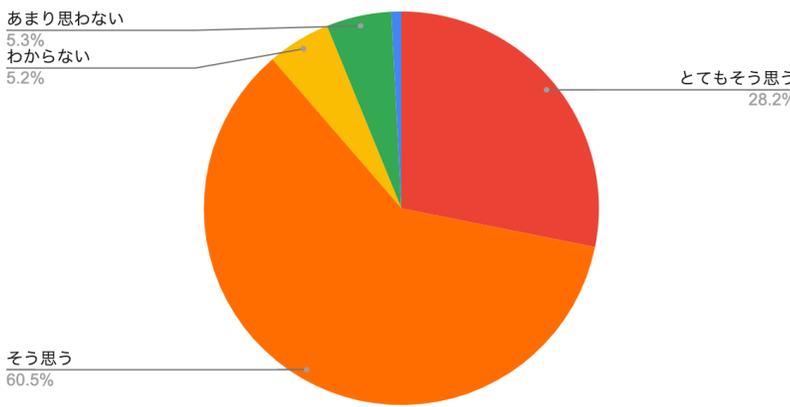
- ・ 事前アンケートでは「とてもそう思う・そう思う」の値が83.0%、「あまり思わない・全く思わない」の値が7.2%であった。
- ・ 事後アンケートでは「とてもそう思う・そう思う」の値が88.7%に上昇、「あまり思わない・全く思わない」の値が6.1%に微減した。
 - ・ 事前の段階でポジティブな回答が多く、結果として活用後もポジティブな回答が上昇した。これはロイロノート・スクールが考えの見える化ができるソフトである印象が元々強く、活用してなお実感されたものと考えられる。

「児童生徒の考えが見える化できる様になると思いますか？」のカウント数



事前アンケート (n=655)

「児童生徒の考えが見える化できる様になると思いますか？」のカウント数



事後アンケート (n=618)

■ EdTechツールを活用した児童・生徒・教員のコメント感想等

- ・ 使用前の先生方のコメント（一部抜粋）
 - ・ 反転授業での活用したい
 - ・ 大勢の場での発言が苦手な子にとって、自分の考えを表出できるツールになればよいと思う
 - ・ 自主的な学習に繋がる手立てとして活用出来る
 - ・ 私は国語科の教員なので、オンライン上での添削を円滑に行うことができれば、ペーパーレスにもつながり、とても楽だと期待しております。
 - ・ 児童の考えの可視化によって交流が深まることに期待
- ・ 使用後の先生方のコメント（一部抜粋）
 - ・ 生徒の意見の集約・教員生徒相互の情報の共有が行いやすくなった。
 - ・ 低学年でもローマ字を覚える前に音声入力や、タッチペンで解答を書いたりして活用できて助かっています。使えるときと場合はありますが、使えるときは活用していきたいです。
 - ・ 英語の音読を録音し、提出させることができた。また、提出物の提出状況が把握しやすいことがよかった。
 - ・ 思考ツールが多いので、思考の見える化に役立ちます。（道徳、学級活動ふくめ）
 - ・ 職員会議資料のペーパーレス化ができた。

■ EdTechツールの導入・運用における課題とその改善策

課題

- ・ 児童生徒の考えの見える化について、9割ほどの先生方の理解を得られた一方で、残り1割弱の先生へは理解を得るまでに至らなかった。
- ・ 業務の効率化について、2割ほどの先生方の実感を得るまでに至らなかった。
- ・ アンケート結果から科目によって利活用の差が出ている場合がある。

解決策

- ・ 学校向けの研修会無償実施の継続。
- ・ 教育委員会の方との密なMTGを通じたビジョンの共有および各学校への落とし込み。
- ・ 各科目での実践事例の充実。

● 会社概要

資本金：109,990,000円(資本準備金含む)

役員：代表取締役 杉山浩二 杉山竜太郎

令和3年9月決算

売上 2,129,546,830円

計上利益 1,166,572,311円

・ 問合せ窓口

担当：澁谷

shibuya@loilo.tv